

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

令和4年度予算決まる

今定例議会では、予算審査特別委員会を設置し、令和4年度当初予算案の審議を行い、一般会計などの4会計総額1千543億円余の予算が成立したのを始め、条例改正、補正予算など区長提出の合計30議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、議員提出の意見書1件及び決議1件を可決しました。

なお、議案に対する議決結果と各会派の賛否を2面に掲載しています。

1月臨時議会

議会期間 1月27日の1日間

*区長提出の令和3年度補正予算案の審査を総務区民委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。(左記表1)

2月定例議会

議会期間 2月8日から3月24日までの45日間

本会議第1日(2月8日)

*区長から区政運営について

【表1】 令和3年度補正予算(1月) (単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第3回)	121,499,078	6,140,271	127,639,349

【表2】 令和3年度補正予算(2月) (単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第4回)	127,639,349	3,032,019	130,671,368
国民健康保険特別会計(第2回)	19,554,131	260,580	19,814,711
介護保険特別会計(第2回)	17,243,560	△750,831	16,492,729
後期高齢者医療特別会計(第2回)	5,463,321	△67,788	5,395,533
合計	169,900,361	2,473,980	172,374,341

【表3】 令和3年度補正予算(3月) (単位:千円)

会計別	補正前の額	補正額	予算総額
一般会計(第5回)	130,671,368	1,210,404	131,881,772

【表4】 令和3年度補正予算(3月)債務負担行為補正(追加) (単位:千円)

事項	期間	限度額
文京くすのきの郷改修工事	令和4~5年度	2,650,177
誠之小学校改築(改築工事)	令和4~5年度	1,592,595

【表5】 令和4年度当初予算 (単位:千円)

会計別	予算総額
一般会計	112,369,000
国民健康保険特別会計	18,974,000
介護保険特別会計	17,315,000
後期高齢者医療特別会計	5,679,000
合計	154,337,000

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件

◎令和3年度文京区一般会計補正予算(第4回)

障害福祉サービス費、感染症予防・医療対策費、障害児通所支援等事業費に要する経費を追加計上するほか、児童の保育委託、児童相談所建設工事、学級編制対応施設整備に要する経費を更正するものです。また、今後の区民施設整備や学校改築等に備え、区民施設整備基金及び学校施設整備基金へ積立てを行うとともに、森林環境基金を新たに設置し、積立てを行います。

※全ての議案は、2面に掲載しています。

審議した案件

▽区長提出案件
 条例……………14件(可決)
 事件……………6件(可決)
 予算……………10件(可決)

請願

- (上記表2、表3、表4、表5)
- ▽議員提出案件
 条例……………5件(否決)
 意見書……………1件(可決)
 決議……………1件(可決)
 請願……………12件
- ▽請願
- 「区民の声」は「要望」と「意見」をしっかりと区別し、「要望」は「要望」として、「意見」は「意見」として丁寧に対応するよう求める請願 (総務区民)
 - 文京区における「まちづくり」の定義や基本理念を定め、「文の京」まちづくり基本条例(仮称)の制定を求める請願 (建設)
 - 「文京区都市マスタープラン」の見直しにあたっては、建築紛争の原因究明と分析課題を踏まえて策定するよう求める請願 (建設)
 - 開発事業者が工事車両の「通行認定」逃れをしないよう、申請対象から一部区間を外す場合でもその理由と根拠を確認するよう求める請願 (建設)
 - 区が歩道のない区道に「区画線」に似た白い実線をペイントする際の手続き的根拠を整え、「文京区交通安全計画」に明記するよう求める請願 (建設)
 - 公園再整備において「インクルーシブ公園」を目指すとともに、平時からの活用を前提にした防災機能強化を明確に打ち出すよう求める請願 (建設)
 - 小・中学校全学年において、早急に少人数学級の実現を求める請願 (文教)
 - 「グリホサート農薬」の入口でない安心安全な学校給食の提供を求める請願(文教)
- 議員提出案件
 可決した意見書……………1件
 ◎経口中絶薬の承認審査にあたり、女性を守るための総合的な検討を求める意見書
 内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長宛て
 可決した決議……………1件
 ◎ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

●3月14日、全議員提出議案として下記のとおり決議しました。

令和4年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始した。ウクライナ全土での侵略行為を継続し、幼い子どもを含む一般市民に多数の死傷者を出している。ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する暴挙であり、国際秩序の根幹を揺るがす国際法及び国連憲章の重大な違反である。

また、唯一の被爆国である日本として看過できないのは、ロシアのプーチン大統領が核兵器の先制使用を示唆する発言をしていることである。他国への最悪の威嚇行為に他ならない。

文京区は、昭和54年12月7日に平和宣言を、昭和58年7月13日に非核平和都市宣言を行っており、国際社会の平和への尊い願いや様々な取組を踏みにじるロシアの一連の行為は、文京区議会として断じて容認できない。

よって、文京区議会は、

- 1 日本国憲法が掲げる平和主義のもと、ロシアによるウクライナ侵攻に対し、厳重な抗議の意を表するとともに、ロシア軍に対し、即時に完全かつ無条件の撤退を強く求める。
- 2 日本政府においては、ウクライナ在留邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、ウクライナの平和を取り戻すため、国際社会と連携し、厳格かつ毅然と対応することを強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月14日

文京区議会



予算審査特別委員会報告(要旨)

令和4年度当初予算案を審議するため、2月8日の本会議で20人の委員で構成された予算審査特別委員会は、委員長に海老澤敬子委員(自民党・無)、副委員長に宮本伸一委員(公明党)を選出し、3月8日から22日まで審査を行い、一般会計を始めとする4予算案をいずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

審査に際し、一般会計及び国保特別会計の修正案が日本共産党及び文京みらいから提出されましたが、審査の結果、否決されました。

令和4年度予算の特徴は、新型コロナウイルス感染症対策や経済対策に最優先で取り組むほか、「文の京」総合戦略に掲げる主要課題等の解決に向けた予算を編成し、一般会計の予算規模は過去最大である。歳入は、特別区税が納税義務者数の増等により359億円となるなど、過去最高額を見込んでいる。歳出は、扶助費が児童の保育委託の増等により21%の増、投資的経費が柳町小学校・柳町こどもの森等改築の増等により12.4%増となっている。

①一般会計―歳入(意見・要望)
①特別区財政調整交付金について、児童相談所関連経費をめぐり都区財政調整協議に当たっては、財源を確実に確保できるよう、特別区が一丸となって臨むこと。
②シビックセンター使用料について、25階スカイレストラ跡地は、貴重な区有施設であり、区民の財産でもあるため、区民にとって有益な利用方法を十分に検討すること。
③一般会計―歳出(意見・要望)
①防災訓練について、疑似体験型の宿泊訓練においては、

予算に対する各会派の態度(要旨)

自民党・無
原案はコロナ感染症対応と経済対策を両軸に予算編成され、既成概念に囚われず変化する区民ニーズに迅速かつ柔軟に対応する姿勢を評価する。基金や起債を有効活用し、区内の特殊詐欺被害額が年間1億円を超え、詐欺の内容も多様化しているため、根絶に向けた周知啓発等を強化すること。

日本共産党
コロナ禍でも基金残高は一年で49億円増加。保健所体制の強化・2か所化、家賃補助など地域経済の支援を。5回の勧告を受けた目白台運動公園は区直営に。PCR検査の拡充、ケア労働の処遇改善、ヤングケアラーの把握・情報共有を。38億円のシビック改修計画は見直し、学校の増教室、特別教室の改修を。一般、国保、介護、後期高齢は反対。

公明党
令和4年度予算は、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ我が会派が日頃から要望している事業が多く盛り込まれたことを評価する。アフターコロナを見据えた事業の充実など予算審査の過程で我が会派から要望・提案した事業の実現を図られるよう望み、4会計予算に賛成する。

市民の広場
予算を適切に執行し、コロナ感染から区民を守ること。ワクチン会場設営等人材採用には区民枠を。脱炭素社会への取組強化、教育環境、育成室、障害者施設整備、ヤングケアラー支援、商品券発行事業を求め。一般会計、国保会計、介護保険会計は賛成、後期高齢者医療会計は反対。

議案に対する議決結果と各会派の賛否

令和4年1月臨時議会

Table with columns: 付託委員会, 議案番号, 件名, 自(10), 共(5), 公(4), 市(2), み(3), 創(3), 永(3), 子(1), 結果. Includes 区長提出議案.

令和4年2月定例議会

Table with columns: 付託委員会, 議案番号, 件名, 自(10), 共(6), 公(4), 市(3), み(3), 創(3), 永(3), 子(1), 結果. Includes 区長提出議案 and 議員提出議案.

Table with columns: 付託委員会, 議案番号, 件名, 自(10), 共(6), 公(4), 市(3), み(3), 創(3), 永(3), 子(1), 結果. Includes 議員提出議案.

Table with columns: 議案番号, 件名, 自(10), 共(6), 公(4), 市(3), み(3), 創(3), 永(3), 子(1), 結果. Includes 議員提出議案.

※議案番号49における出席議員数は2名。

全議員参加のオンライン会議を実施

12月3日、新型コロナウイルス感染症の更なるまん延や大規模災害発生等の非常時に備え、初めての試みとして、全議員参加のオンライン会議を実施しました。オンライン会議は震度6強の地震発生後に文京区議会地震等災害対策本部が開催されたことを想定して実施し、議員は各地で調査した被災状況及び要請事項等をオンラインで報告しました。文京区議会は今後も、オンライン会議や議会のペーパーレス化など、ICT化を着実に進めていきます。

右記のQRコードから各ホームページをご覧ください。

インターネット議会中継

一般質問の生中継のほか、録画中継が視聴できます。(録画中継公開後7日程度で字幕付き映像視聴可能)

議案の審議結果

請願の審議結果

代表質問



文京みらい 松下純子

誠之小学校の普通教室確保を

問 今後、誠之小学校が1学年5・6クラスになっても、特別教室や誠之ホールなどを普通教室として運用することなく対応できる建物としてほしいが、設計の変更・追加は想定しているのか。

また、1学年5・6クラスに対応するためには、追加で6から10教室作るべきだが、24教室のままとする場合、その理由も併せて伺う。

教育長 誠之小学校改築基本構想検討委員会において、各学年4教室とすることが合意され、平成27年の教育委員会で決定した。

2期工事の設計変更は考えていないが、特別教室やその他スペース等の転用も視野に入れながら、校舎全体として普通教室を確保し、子どもたちにとって良好な学習環境となるよう努める。

銭湯を本気で残してほしい

問 銭湯は公衆衛生や地域の集いの場としても無くてはならない存在であり、前もっての支援を希望する。

区長 これまで施設整備や需要対策活動に係る運営面の財政支援、専門家派遣による経営面や事業継承に関する支援を行い、一定の効果が得られているものと考えている。

今後、文京浴場組合との協議の中で、各浴場が抱える様々な課題や新しいニーズの把握に努める。



宮崎こうき

子どもの交通安全教育を

問 警察主催の交通安全教室の中で、幼稚園や保育園の子ども達と地域を歩き、交通事故の危険箇所を確認・実感してもらおう体験型教育に取り組んでほしいが見解を伺う。

区長 子どもの交通安全を確保し、その意識を養うためには、幼少期からの交通安全教育が重要であると認識している。現在改定中の交通安全計画を踏まえ、関係機関と協力しながら、子ども向けの交通安全教室や交通事故防止キャンペーン等に取り組むとともに、路上体験による交通安全教育を検討する。



礪川公園を立休都市公園に

問 礪川公園を新しい機能デザインの立休都市公園に生まれ変わらせ、子どもが遊べるスペースを増やして頂きたい。

区長 近隣施設の動向や地域住民及び利用者の意向を踏まえ、土地の高差差を生かした整備方法も視野に入れ、全世代にぎわう魅力ある公園づくりを検討する。

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。

新たなプラスチックごみ対策を

問 ごみ削減のため、プラスチックごみに関する区民参加型の取組を行うべきであるが、今後どのような事業を考えているか伺う。

区長 来年度、町会・自治会の協力でプラスチック回収モデル事業を実施し、回収方法環境負荷の低減効果及び費用等を検証する。



自民党・無所属 白石英行

区民ニーズに対する積極的な事業展開を

問 アフターコロナを見据え、予算の積極的配分を行い、区民ニーズを踏まえた事業展開が必要と考えるが伺う。

区長 経済的困窮世帯への支援、地域活動や文化活動等の再開・活性化への後押し等、区民生活への支援に取り組む。保育園等の育成室事業への活用を

問 保育園等入園児の応募状況等から、保育維持の為に例えば育成室事業への転換等を含め、私立保育園・幼稚園との協議が必要と考えるが伺う。

区長 保育ニーズを踏まえた柔軟な対応ができるよう、国・都の動向を注視しつつ、運営事業者と緊密に連携する。

保護動物の支援拡大を

問 保護動物増加の課題克服には、譲渡されるまでの寄生虫駆除、混合ワクチン接種、感染症等の健康調査、マイクロチップ登録は必須であり、

獣医師会との連携による各保護団体との関係構築の重要性を指摘してきたが進捗は。

区長 来年度、都補助金を活用し、区が行う検査にウイルス・寄生虫検査、譲渡予定の猫を対象にマイクロチップ装着を新たに追加。引き続き獣医師会等と連携し、飼い主のいない猫の支援を進める。



自民党・無所属 浅川のぼる

旧元町小学校整備と元町公園の一体的活用について

問 次の区民説明会は、どのようなタイミングでいつ頃行われる予定なのか。また、元町公園は災害時に必要なノウハウを学べる実践的な防災訓練の場所として、ぜひ区民の方々が気軽に活用できる公園にしてほしいと願っているが見解を伺う。

区長 近隣町会との意見交換を進めながら、本年6月を目途に基本設計・実施設計をまとめた上で、整備内容等に関する区民説明会を開催する予定である。また、ご指摘のとおり実践的な防災訓練は防災行動力向上の観点から重要であり、今後、防災訓練での火の使用を検討するとともに、近隣町会等と協議し、区民が使いやすい公園の整備に向けて検討する。

町会の防災意識向上を

問 避難者受付カードの存在や提出先など、集住住宅の居住者を含めた在宅避難者と避難所運営協議会との連携が図られるように、情報共有が区内

全域に周知されているか伺う。

区長 防災訓練等の機会を通じて協議会等に周知している。今後、在宅避難を一層推進するため、在宅避難者への支援について、ホームページの充実を図るなど、区民により分かりやすく周知する。



日本共産党 小林れい子

削減された事業の今後は

問 令和3年度当初予算では所管課の予算要求に対して総額65億円以上が査定、調整の名で削減されているが、必要でありながら削減された事業があるのではないかと伺う。

区長 執行実績や事業の必要性等を勘案した上で経費を精査しており、必要でありながら予算を減額した事業はない。

コロナ自宅療養者対応の遅れと改善策について

問 1月はパルスオキシメーターも電話連絡も遅く、発症後1週間ですべて連絡が来る有様だった。区保健所の現状についての区長の認識、その原因と改善について伺う。

区長 発症届を受理し次第、中等度以上のリスクの方に優先的に体調確認・積極的疫学調査を実施するなど適切に対応。なお、パルスオキシメーターは高リスクの方は自宅へ届け、それ以外の方は発症届受理の翌々日までに発送している。

無料PCR検査の拡充を

問 都が年末から始めたPCR等検査無料化事業は、区内

は2か所で1日わずか20名分程度と非常に少ないため、大幅な拡充を都に求めるべき。

区長 区の働きかけにより、東京ドームシティ内に新たな検査場が開設。検査数が増加するものと見込んでいる。



日本共産党 金子てるよし

特別教室の改修を早く

問 改修が必要な劣化した特別教室は小中18校202教室と確認されたのに、新年度の改修は根津のみ。設計着手する学校を増やし早く改修を。

教育長 施設改修に当たっては、緊急度、重要度及び優先度などを見極めながら、計画的に工事を進める。

シビックセンター大規模改修の経費はいくらか

問 新年度予算として、シビックセンター改修費をいくらか計上するのか伺う。

区長 シビックホールや議場の特定天井及び中水設備の改修等を予定しており、約38億4千万円を計上している。目白運動公園で違法に投棄された土砂の実態解明を

問 公園南側の崖地の樹林地等に投棄された18m³の土砂は産業廃棄物だと思いが区の認識は。また、投棄の時期、違法との認識はなかったのか。

令和4年 6月定例議会日程

Table with columns for Date, Meeting Name, and Time. Includes sessions for June 1st, 3rd, 6th, 7th, 8th, 9th, and 10th.

会派離脱及び会派結成について

浅田保雄議員は、令和4年4月1日付けで「市民の広場・文京」を離脱し、新会派を結成しました。新会派名 立憲民主党文京区議団 (略称名:立憲民主党) 幹事長 浅田 保雄

幹事長及び副幹事長の変更について

Table showing changes in Chair and Deputy Chair for the party. Includes names like Tanaka Kazuko and Miyano Yumiko.

委員会活動

常任委員会

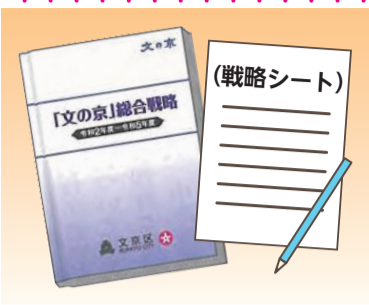
1月臨時議会及び2月定例議会の議会期間のほかに、1月7日に建設委員会、1月17日に文教委員会、1月25日に総務区民厚生・文教委員会をそれぞれ開催しました。

総務区民

1月25日 報告事項1件
1月27日
3月2日・3日 報告事項7件
3月7日
3月24日
報告に対する主な意見等
●森林環境基金の設置について報告を受けた。

森林環境基金の財源を活用する事業については、他自治体における先駆的な取組を参考に、発展的に様々な施策を考えるとともに、他の特定目的基金の見直しについても併せて検討すること。
●「文の京」総合戦略における戦略シートの更新について報告を受けた。

戦略シートにおいて、計画変更した事業なのか、レベルアップの事業なのか判別しにくいいため、分かりやすいシートに工夫すること。また、SDGsへの取組・達成状況等を区民に分かりやすく示すこと。



●は、報告内容、審査の過程で出された主な意見・要望です。

●文京区男女平等参画推進計画の進捗状況評価について報告を受けた。
コロナ禍において、オンラインを活用した講座や研修会等の啓発事業を実施したことを高く評価する。今後、より多くの人々に事業等に触れてもらうよう、オンラインで実施した講座等のアーカイブ配信を検討すること。

●小児を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種について、ワクチンに対する保護者の正しい理解を深めるとともに、基礎疾患がある子どもが安心して接種できるように、かかりつけ医等の個別接種を円滑に実施すること。また、副反応で学校を休む場合、欠席扱いにならないことについて対象の区民に周知すること。
●PFS（成果連動型民間委託契約方式）を活用した認知症検診事業では、設定した成果指標の達成度合いに応じて受託事業者に委託費が支払われるため、目標達成に向けて民間事業者独自のノウハウが活用されると報告された。
本事業は認知症における早期支援の更なる強化を目的としているが、早期支援の評価は事業参加率のみで判断するのはなく、医療機関への受診や高齢者あんしん相談センターとのつながりなど支援前後の変化についても含めること。

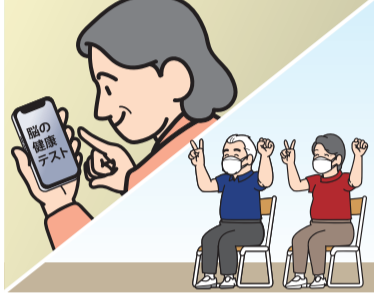
厚生

1月25日 報告事項1件
2月22日 報告事項5件
3月7日 報告事項1件
3月24日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

建設

1月7日
3月1日 報告事項5件
報告に対する主な意見等
●後楽二丁目地区のまちづくり検討状況として、検討会の開催や準備組合結成に向けた調整など、各地区の進展について報告を受けた。
引き続き合意形成に向けて丁寧な説明を行うとともに、地区をまたいだ一体的なまちづくりの視点からの助言など、適切な支援を行うこと。

●文京区住宅政策審議会の開催及び文京区立住宅事業の終了について報告を受けた。
これまでの住宅政策や住宅事業の総括を行うとともに、空き家やマンションの管理不全など社会情勢の変化に伴う住宅に係る課題について、審議会での活発な議論を求める。
●文京区自転車活用推進計画（素案）については、「活用推進計画」でありながら、目標が「自転車を活用できるまちづくり」となっているため、自転車活用により何が達成で



文教

1月17日 報告事項3件
1月25日 報告事項4件
報告に対する主な意見等
●令和2年度における児童生徒の不登校の実態は、小・中学校ともに増加しており、長期化傾向が見られる。そのため、不登校の子どもたちの学校内での居場所づくりなど、他自治体の事例を参考にしながら区の実態に合った対策を検討し、不登校の減少に向けた取組を進めること。



きるのかを打ち出した文京区らしい計画とすること。
また、子育て世代・高齢者・障害者・観光等の関係部署とともに、自転車利用の現状に即した新たなアイデアが創出されることを期待する。

●区指定文化財に「麟祥院文書」の指定が教育委員会で決定された。これを機に、子どもたちが区の歴史や文化に対する認識を深められるよう、ふるさと歴史館との連携による展示会の開催など、教育的活用に向けて検討すること。
●区立小・中学校の施設利用において、利用者の利便性向上と教職員の負担軽減を図るため、インターネット施設予約システムが導入される。利用時間を細分化したこと、従来の活動団体に加えて新たに活動を希望する団体等より多くの利用が期待される。施設使用に当たっては設備や備品をめぐるとラブルが起きないように、システム上で注意事項を周知徹底するとともに、備品管理に関するルールをより明確化すること。

特別委員会

自治制度・地域振興調査

2月17日 報告事項2件
(1) 報告に対する主な意見等
●未利用国有地の状況について報告を受けた。小日向二丁目の関東財務局住宅跡地は、特別養護老人ホームのほか、子育て支援施設等の区の優先課題や、福祉センター利用者及び地域の人々の意見を反映して、利用方針を定めること。
●「文京ソコヂカラ」ワークチン接種キャンペーンの実施結果について報告を受けた。補助対象を飲食店に限らず、様々な業種の店舗に広げたいことを評価する。地元商店が有する触れ合いと、親子連れなどの子どもたちを巻き込んだサービス等について、個店の更なる工夫に結びつけること。
(2) 研究会の開催
「地域振興の仕掛け」として実施されているガバメントクラウドファンディングの事例研究「研究」をテーマに、READ YFOR株式会社の徳永健人氏を講師に迎え、研究会を開催した。
他自治体におけるクラウドファンディングの活用事例から、地域の課題解決につながる先進的な取組やプロジェクトづくり等について、講義や質疑等を通じて地域振興政策に関する理解を深めた。

災害対策調査

2月18日 報告事項5件
報告に対する主な意見等
●災害情報に関する様々な業務を迅速かつ効率的に行うため、令和4年4月に災害情報システムをリニューアルする。新たな災害情報システムが円滑に活用されるよう、区民や関係機関に積極的かつ丁寧に周知し、同時にデジタルデバイドの解消に取り組むこと。
また、高所カメラの映像は、頻繁に更新するとともに、現在の静止画像からライブ映像への切替えを検討すること。
さらに、災害時の情報収集にドローンを活用することについて、区職員への研修実施も含め、引き続き検討を進めること。
●令和4年度の総合防災訓練は、リアルとライブ配信によるハイブリッド型の訓練を行うなど様々な手法を用いて、これまでの訓練を基本に、より進化した内容で実施する。訓練においては、参加者の防災意識を向上させるとともに、防災に関する知識や技術の習得に加え、減災や共助等につながる成果を期待する。
また、訓練の成果をロジカルに示せる適切な成果指標を検討すること。

子ども・子育て支援調査

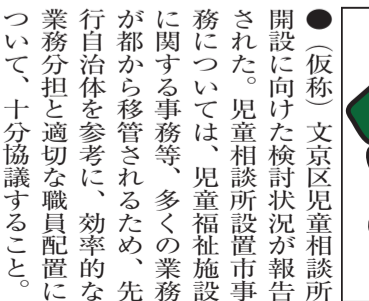
1月17日
2月16日 報告事項5件
報告に対する主な意見等
●子どもの生活状況調査において、「制度・取組を知らない」という回答が多かった。文京区公式LINEアカウント等のプッシュ型の情報発信により、必要な方に必要な情報が行き渡るようにすること。
また、事業を「利用しにくい」という回答については、理由の分析から課題を見いだし、今後の事業につなげること。
●ベビーシッター利用料助成制度は、令和4年度より、対象年齢や上限時間が拡大されることを評価する。コロナ禍において、保護者の働き方の変化等を捉え、ニーズに即した利用しやすい制度とすること。
また、おうち家事・育児サポート事業は、家事・育児援助に加え、保護者の孤立防止という目的もあり、更なる拡充を検討すること。

議会運営委員会

1月17日、1月27日、1月31日、2月8日、2月21日、3月7日、3月14日、3月24日に開催しました。
【主な協議事項】
●令和4年1月臨時議会について
●令和4年度予算案について
●代替議場での本会議の開催について
●申し合わせ事項の改正について
●決議案及び2月定例議会の日程変更について
●6月定例議会について



委員会会議録 速報版をチェック!
会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度で文京区議会ホームページに掲載しています。
文京区議会 速報版 検索
●速報版は校正前の原稿のため、正式な会議録と内容が異なる場合があります。
●正式な会議録が文京区議会ホームページに掲載された時点で、速報版の公開は終了します。



●(仮称)文京区児童相談所開設に向けた検討状況が報告された。児童相談所設置市事務については、児童福祉施設に関する事務等、多くの業務が都から移管されるため、先行自治体を参考に、効率的な業務分担と適切な職員配置について、十分協議すること。